

旭川出身の元オリックス投手・星野伸之さんが 少年野球教室でピッチングを直接指導



旭川工業高出身で元プロ野球オリックスや、阪神で投手として通算176勝の活躍をした星野伸之さんの少年野球教室が1月8日、旭川工業高冬季練習場で開かれた。

上川調査設計協会と同協会の若手社員らで組織する道北若力会が地域貢献事業として2018年から行なっており今年で5回目。旭川軟式野球連盟後援。旭川市を中心に当麻町や比布町などから16の少年野球チームのバッテリー1組ずつが参加。2部制で2、3組ずつが交代で、星野さんから捕手を座らせてのピッチング指導を受けた。

星野さんはボールの握り方や軸足の使い方、踏み出し足の位置などピッチングの基本を丁寧に説明。一人ひとりの投球をじっくり見て、「今の良いよ」「良い球」「素晴らしいフォームだ」など褒めながら、「軸足に体重をのせて」などと個別に改善点を伝えた。

終了後は質疑応答も行われ、「球が速くなるためにはどうしたらいいですか?」「クイックモーションのコントロールを良くするには?」「キャッチャーから一番嬉しい声かけは?」といった質問に真摯に回答。最後に総評として「キャッチボールで試せることは多く、そこできたことはマウンドでもできる。継続してやるのが大切なので頑張ってください」と激励した。